

あけの

伊勢市立明野小学校
伊勢市小俣町明野 1939
校長 伊豆 敏
電話 24-5171
FAX 24-5172

学校教育目標 「心身ともに健康で、個性豊かな実践力のある子どもを育てる」

～ 困いさつ 図うじ 図んきょう 3つの「あそべ」をがんばろう ～

6月28日以降、西日本を中心に北海道や中部地方など全国的に広い範囲で台風7号および梅雨前線などの影響による集中豪雨（平成30年7月豪雨）で200名を超える方が犠牲になり、今もたくさんの方が避難生活を余儀なくされています。

今回の豪雨被害では全国で1000校以上が休校し、中には校舎が床上浸水するなど、学校で授業が再開されても校舎の一部が使えず、勉強はもちろん運動も遊びも十分できない状況の学校もあります。

猛暑の中、復旧作業が進み、落ち着いた生活が一日も早く訪れますようにと祈りつつ、当たり前のように学校生活を送れる事への感謝の気持ちと、自分の命は自分で守る教育の重要性を再認識する毎日です。

◇普段から「お手伝い」の習慣を◇

子育ての目標は「自分のことは自分でできるようにする」ということです。親や家族、先生、友達などに常に何かして貰うことが当然と考える子どもは、自立するのに時間がかかります。いつまでも自立できない子どもは、大きくなっても社会の中で役に立つことは難しいと考えます。社会の中だけでなく家庭でも一緒に生活する家族が役割（仕事）を分担するのが基本です。そして、分担した役割は多少の困難があっても、責任を持って最後まで取り組むことが大切です。子どもたちは、いずれ社会に出て大きな人間関係の中で役割を分担し、責任を負わねばなりません。何の分担もせず、何の責任も持たずに人を頼るだけでは社会で通用しません。良好な人間関係を築くためには、自分が一定の役割を引き受けるということが不可欠です。

そこで親や周囲の大人の様子をきちんと見ていて真似をしたがる幼少期に、「できること」を子どもに担わせ、「一人でできた」という実感を持たせることができる「お手伝い」に積極的に取り組んでほしいと思います。「お手伝い」は家族の一員として何かしらの役割を担い、責任を持って行うという点でとても大切です。忙しい親にとっては子どもに手伝わせるより、自分でやってしまった方が早いという場合もあると思いますが、大人に全部してもらってきた子どもは、自分一人でする力が身に付いても他の人を手伝おうという姿勢を見せなくなってしまいます。できるようになるまで「待つ」ことも親や周囲にいる大人たちの務めです。

お手伝いに積極的に取り組んで、一緒に生活する人への「思いやり」や「いたわり」などを示せる人に成長して欲しいと願います。

◇田んぼアートが見頃です◇

5月17日（木）に5年生が明野児童館前で田植えを行いました。子どもたちがデザインした作品をもとに植えられた田んぼアートが7月から見頃になっています。タイトルは「おいしく食べようおこめ」です。明野児童館前に建てられた高見やぐらからは、きれいに浮き上がった「おにぎり」をモチーフにしたキャラクターが見られます。このキャラクターのもとになったデザインを5年D組の石黒玉愛さんが考えてくれました。

この田んぼアートの一年間の流れは、1月に4年生の子どもたちから募集した原画を「水土里プロジェクトおばた」にて審査。デザイナーが少し修正して、その図面をもとに5月に進級した5年生が苗植え。7月に高見やぐらの設置。9月には稲刈り。12月に餅つき体験です。子どもたちにとっては年間を通してとても貴重な体験になります。なお、高見やぐらは9時から18時まで登ることができ、7月22日まで設置していますので是非ご覧ください。



◇学校水泳&自由水泳◇

6月25日(月)から始まった学校水泳は天候に恵まれ、順調に回数を重ねることができました。貴重な水泳の時間は体力や泳力・運動能力を向上させ、水の危険性から身を守るうえでとても大切です。7月11日(水)、12日(木)に着衣水泳も実施し、子どもたちは真面目に取り組んでいました。また、7月23日(月)から始まる自由水泳も子どもたちが楽しみにしています。今年度も安全に実施できるよう、保護者の方々には監視当番でお世話になります。どうぞよろしくをお願いします。



◇平成30年度「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」◇

6月4日(日)に「よい歯の児童生徒」「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の表彰式がハートプラザ御園で行われました。明野小学校では「図画・ポスターコンクール」で2年生の門田 花さんが最優秀賞をいただきました。他にも1年生の松島隆二さん、3年生の柏木陽斗さん、5年生上村実鈴さん、6年生の鈴木絢女さんが佳作をいただきました。おめでとうございます。



門田 花さん



上村実鈴さん



鈴木絢女さん



柏木陽斗さん



松島隆二さん

○最優秀賞 門田 花さんの作品の講評

横長の画面に人物がうまく配置されています。肌の色も頬の色を濃くして着色され工夫されています。髪の毛も赤色の上に青色を重ねるなど深い味わいになっています。服の色も絵の具をはじかせるなど工夫し、ていねいに着色されています。全体に引かれた赤の輪郭線も画面を引き締めています。

◇個別懇談会について◇

7月24日(火)25日(水)は学級個別懇談会です。短い時間ですが、子どもたちの学校での学習や生活の様子等をお知らせし、保護者の方の願いや要望等を聞かせていただき、有意義な懇談となるよう願っています。遠慮されずに、気が付いたことや相談ごとなど、担任となんでもお話しください。

◇この夏休みだからこそ・・・いろいろな体験を◇

7月21日(土)から4日間という長い夏休みを子どもたちは家庭や地域、学童、児童館などで過ごします。子どもたちは、「この夏休みだからこそ…」という思いで宿題、自由研究、遊び、旅行等を計画していることと思いますが、「夏休みだからこそ出来ること」とともに「夏休みだからこそ気をつけること」を各家庭で再確認していただきたいと思います。例えば「各家庭の帰宅時刻を守る」「交通安全や自転車の乗り方」「花火等の火遊びの注意」「水の事故の注意」等、子どもたちが「健康で安全に過ごせる態度」を自ら身に付けていく機会としてこの夏休みはとても大切です。夏休みの中で、体験を通して心と体で感じたこと、学んだことをもって一回り大きくなった子どもたちと会うことを楽しみにしています。一日一日を大切に、有意義な夏休みを送り9月3日には、子どもたち全員が事故や事件に巻き込まれることもなく元気に登校できることを心から願っています。

学校は8月13日～15日の「学校閉校日」以外の平日は、職員が毎日(8:10～16:40)いますので、何かありましたら学校(24-5171)にご連絡ください。

学校の様子「トピックス」や「学校たより(カラー版)」、1年間の行事予定、今日の給食などは、伊勢市立明野小学校のホームページもぜひご覧ください。